



放虎原小だより

令和6年11月19日
No.13
文責 校長 福永琢也

おもいやり ゆめ げんき

☆意識を高める大切さ。

11月11日に「避難訓練を行いました。今回は、お知らせしていたとおり、「不審者」想定での訓練でした。まずは放送で不審者侵入の放送を行い、それを聞いた子どもたちは学級で机の下に隠れ、施錠をして備えました。不審者が確保された後は、前回もお招きしたスクールサポーター田中様にリモートで講義をしていただきました。不審者への対応法などクイズや実技を交えて分かりやすく講義いただきました。リモートで画面を見ながらにはなりましたが、大きな声を出したり、逃げる動きをしたいたり子どもたちは熱心に取り組んでいました。最近言葉ばかりが一人歩きしがちですが、このような機会ですべて意識が高まったと思います。



☆天候に恵まれ素晴らしい旅行になりました。

11月14、15日に6年生が修学旅行に出かけました。コースは、1日目が「下関の海響館」「門司港レトロ」、2日目が「大刀洗平和記念館」「E・ZOFUKUOKA、福岡タワー」「吉野ヶ里歴史公園」でした。二日目は、時折雨がぱらつくことがありましたが、気温は最適で、見学地でも比較的快適に過ごせました。事前学習によるしおり等の資料作り、各役割分担と旅行前の事前準備も万端でした。今回の旅行のスローガンは「ともに協力しあい、しっかり学び、きずなを深め、楽しい思い出をつくらうです。旅行中に見られた「見学地での態度」「ホテルや車中など旅行中のマナー」「時間を守る」と随所でこのめあてを子どもたちの姿で見せてくれました。まさにこれまでの学びを具現化した姿でした。

